

オンライン育児休業者交流会を開催

～ 36名が自宅から親子で参加 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、3月9日（水）、当金庫の育児休業者を対象とした交流会をオンラインで開催しました。

当金庫は、仕事と子育てを両立させることができ、すべての職員がその能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を進めています。また、次世代育成支援対策推進法に基づき一般事業主行動計画を策定し「子育てサポート企業」として一定の基準に適合することから、厚生労働大臣の「くるみん認定」を受けています。

本交流会は、上記行動計画に即して、育児休業者同士が交流することで育児や復職への不安を和らげることを目的に、平成27年から開催しています。

当日は、当金庫が健康・子育て相談などを業務委託している株式会社With Midwifeの協力のもと、育児休業中の職員36名がオンラインで自宅から参加しました。復職に向けた心構えや復帰後の金庫の制度の説明を受け、グループディスカッションなどで情報共有を図りました。

コロナ禍で、自治体等が主催する子育て支援のための両親学級などが延期や中止となり、人との交流が難しいなか、同じ環境の職員同士がオンラインで顔を見ながら参加することにより、意見交換や情報共有など交流が図れ、職場復帰に対して安心した様子も見受けられるなど大変有意義なものになりました。

当金庫は今後も、ワークライフバランスへの配慮や、職員が安心して子育てや職場復帰ができる環境づくりに向け、積極的に取り組んでまいります。

記

1. 開催日時 令和4年3月9日（水） 10：30～11：30
2. 内 容 (1) おひざでリズムあそび（育休者の子どもと一緒に手遊び歌）
(2) 復職に向けた心構えの説明
①保育園 入園後の一日の生活イメージ
②家事・育児役割分担
③授乳プラン（卒乳のタイミング）
④家族計画など
(3) グループディスカッション
(4) 復帰後の金庫の制度についての説明、質疑応答など



オンライン育児休業者交流会の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

